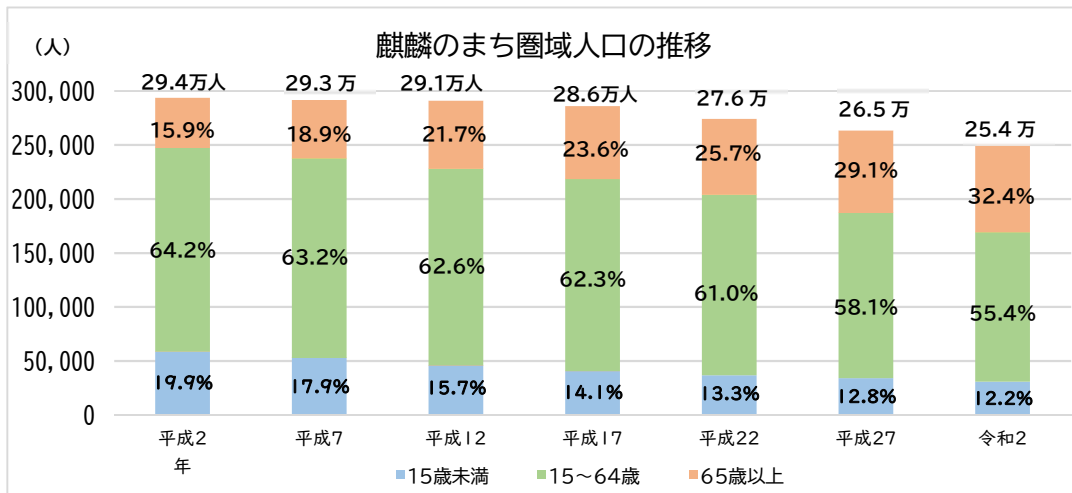


麒麟のまち連携中枢都市圏の人口減少対策について

1 麒麟のまち圏域の人口動向

(1) 圏域人口の推移

麒麟のまち圏域の人口は、平成2年をピークに減少を続け、令和2年の国勢調査では253,874人となりました。65歳未満の人口は、一貫して減少しているのに対し、65歳以上の高齢者人口は増加し続けています。



②人口動態の推移

圏域の自然動態は、一貫して自然減の状況にあります。増減はあるものの、出生数は減少傾向にあり、死亡数は増加傾向にあります。

社会動態は、転入数が減少傾向にあったものの、令和4年は増加しました。転出数は、令和元年までは7,000人を超えていましたが令和2年以降、6,500人前後に減少しています。

<圏域の自然動態の推移>

(人)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
出生数	1,961	1,789	1,811	1,655	1,685	1,597	1,566
死亡数	△3,400	△3,458	△3,381	△3,463	△3,261	△3,389	△3,665
自然動態	△1,439	△1,669	△1,570	△1,808	△1,576	△1,792	△2,099

出典：鳥取県人口移動統計調査（鳥取県）、兵庫県の人口の動き（兵庫県）

<圏域の社会動態の推移>

(人)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
転入	6,442	6,517	6,232	6,153	5,870	5,565	6,113
転出	△7,316	△7,366	△7,407	△7,183	△6,731	△6,551	△6,625
社会増減	△874	△849	△1,175	△1,030	△861	△986	△512

出典：鳥取県人口移動統計調査（鳥取県）、兵庫県の人口の動き（兵庫県）

2 第2期因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏ビジョンの取組

令和5年度にスタートした「第2期因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏ビジョン」では、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の3つの役割のもと、様々な分野で、圏域全体の一体的かつ持続的な発展を目指し、81事業に取り組んでいます。

このうち、人口減少対策に資する主な取組は以下のとおりです。

麒麟のまち婚活サポートセンターの運営

結婚を希望する方に出会いの場を提供するため、「麒麟のまち婚活サポートセンター」を運営しています。婚活イベントやセミナーなどを開催し、出会いから交際・結婚に向けた支援を行っています。



婚活イベントの様子（7/29 香美町）

圏域移住促進事業

麒麟のまち圏域で、全国規模の移住相談会へ合同で出展しています。また、鳥取市が運営する移住定住ポータルサイトにおいて、麒麟のまち圏域を紹介するとともに、圏域各町の移住関連サイトや観光関連サイトへの情報、空き家情報を掲載しています。



移住相談会



移住定住ポータルサイト「とっとりコネクト」

若者の地元定着促進事業

従来の高校生の企業説明会の取組に加え、進路選択前の高校1・2年生に地元企業の仕事とその魅力を知り、自らの可能性や将来のキャリアを考える機会としていただくため、フィールドスタディ（職場体験）を取り入れた「地元企業早期ブランディング事業」を実施しています。



フィールドスタディの様子